

統合による新病院の 整備候補地(案)が決まりました!



今年の6月の**三者合意**以降、神戸市が中心となって、両病院の中間地点付近を中心に新病院の整備候補地を検討してきたところですが、このほど、**整備候補地(案)として神戸市北区長尾町宅原**にある**民有地(農地)の取得を目指すことになりました。**

※三者合意とは

済生会・三田市・神戸市の三者は、済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合を図り、新病院を建設して、当該地域の急性期医療の充実を目指すことで合意し、今年6月2日に記者発表しました。



主な選定理由は次のとおりで、総合的に勘案した結果、当該予定地が最適との判断になりました。

- ① 両院の中間地点にあり、三田市側からもアクセスしやすい立地にあること
- ② 幹線道路(神戸市道)沿いにあり、患者の利便性が高く、救急車の乗り入れに適していること
- ③ (買収できれば)病院運営に不可欠な広さである6万㎡超で一団の土地が確保できること

今後も三者で協力・連携しながら前に進んでいきたいと考えています。新たな動きがありましたら、広報誌やホームページにて情報発信を行っていきます。

なお「直ちに病院がなくなってしまう」「医療機能が縮小されるのでは」と不安に思われる患者さん・ご家族の方がおられるかもしれませんが、新病院が完成するまでには**相当な年数**がかかりますので、その間は、**これまでどおり、身近な病院として当院を利用させていただきますようお願い申し上げます。**

